

## 子育て支援施設の整備方針

「遊び」を通じて子どもの「生きる力」を養い、次代を担う子どもを育む施設

### 子育て支援施設が目指す3つの方向性

- ・遊びを通じて子どもの「身体」、「創造力」、「感性」
- ・人とのふれあい、体験を通じて「社会性」、「自主性」
- ・子どもの成長や子育ての喜びが実感できる「子育て力」を育む施設

## ごーごーフィールド(アクティブエリア)

岐阜にちなんだ名称の様々な遊具を整備し、遊びながら子どもの健康な心身を育みます。

### ●ぎふじょうパノラマネット

約5mの天井吹抜部分に、約100㎡のネット遊具を設置

### ●きんかざんクライミング

壁際に高さ1.5mの山を設置し、ボルダリングやすべり台として利用

### ●ながらがわボールプール

まと当ての要素を盛り込んだボールプールを設置

### ●ぎふトラック

床には岐阜市の形を模したトラックを描き、エアートランポリンなど、可動式の各種遊具を配置し、自由に駆け回ることができる



### 場所

柳ヶ瀬ガラスル35  
4階

### 床面積

約1930㎡

### 完成時期

令和4年度内(予定)

### 施設内容

#### きっずエリア

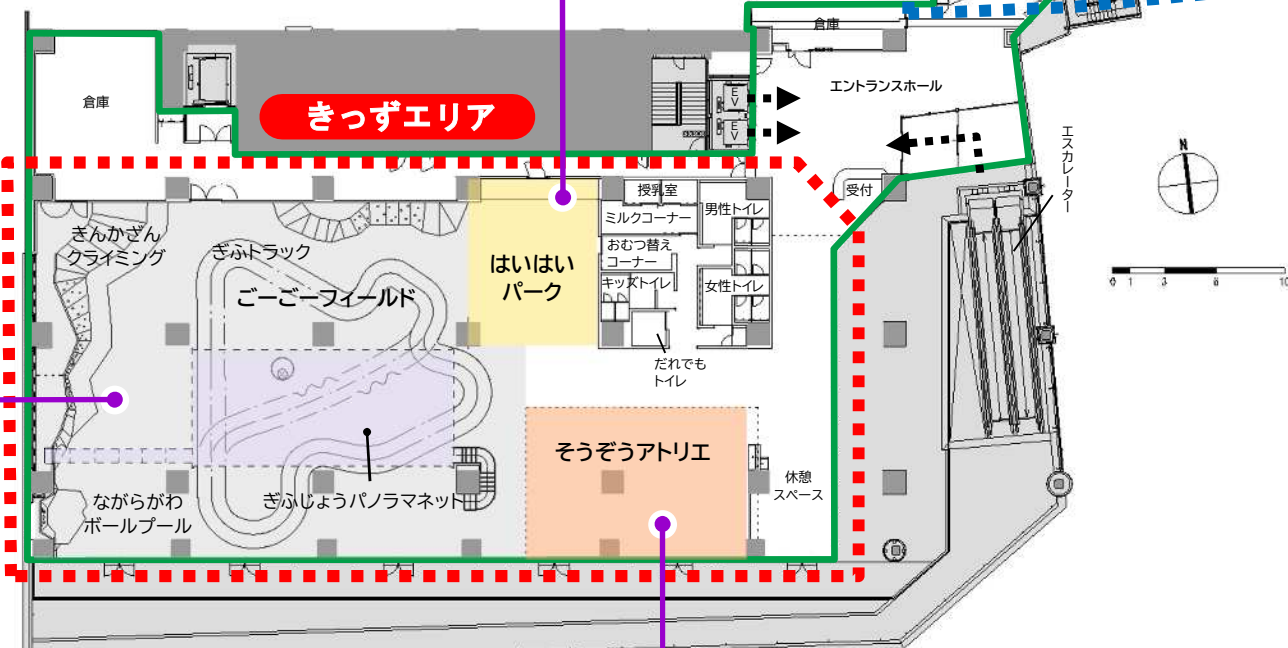
子どもの支援機能  
遊びを通じて基礎体力を身につけ、創造力、表現力を養い、人間関係を作る場所

#### ふぁみりーエリア

子育て家庭の支援機能  
親の育児不安や負担を軽減し、安全で安心な子どもの居場所となる場所

## はいはいパーク(ベビーエリア)

乳幼児が身体を動かして遊べるスペースで、人とのふれあい、体験を通じて、子どもの社会性や自主性を育みます。

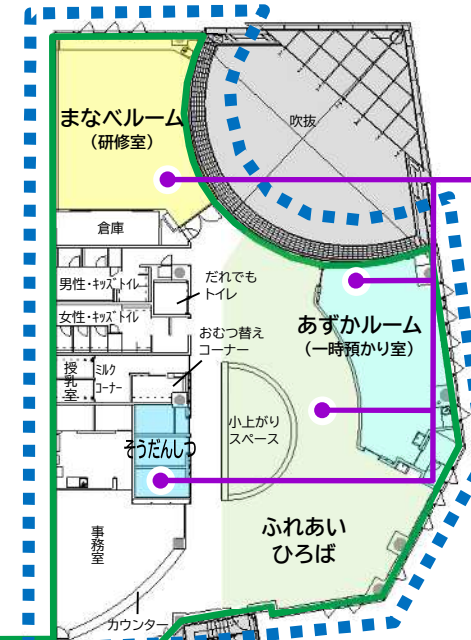


## そうぞうアトリエ(クリエイティブエリア)

子どもの自由な発想を形にする、例えばものづくりや音楽遊びなどを行うことで、豊かな創造力、感性を育み、情緒豊かな人材育成を行います。



### ふぁみりーエリア



市民団体等が様々な活動に利用できる場所や一時預かり室、子育てに関する相談室を整備します。

### まなべルーム(研修室)

子育てに関する各種講座や子育て支援団体の活動など、多目的に活用できる部屋を設置します。

### あずかルーム(一時預かり室)

採光のある明るい環境で、施設利用者を対象に一時預かりを実施します。

### そうだんしつ

子育てに関する相談室を3室設置します。

### ふれあいひろば

親子の休憩や飲食のほか、お絵かきの展示やイベント開催など様々な活動ができる空間です。



※ 平面図は、今後変更する場合があります。  
※ イメージ図は、実際と異なる場合があります。